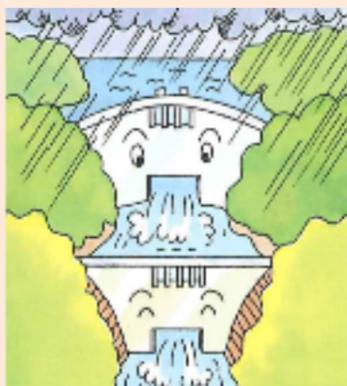


## 下笠ダムは、何のためにあるのか？

下笠ダムは、主に「洪水調節機能」、「河川の維持用水貯留機能」、「水力発電機能」の3つの機能を有した多目的ダムです。今回は、この3つの機能について紹介したいと思います！！

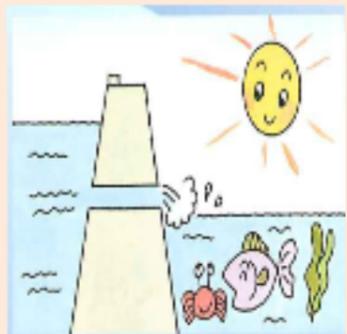
### 1.洪水調節機能



洪水調節とは、梅雨や台風の時期はあらかじめダムの水を減らしておき、ダムの上流で降った雨を貯め込みながらダム下流への水量を調節し、下流の洪水被害を防止する機能のことです。初夏から秋にかけて貯水位が低いのは、この洪水調節機能を最大限に発揮させるためダムの空き容量を確保しているからです。なお、雨が止んだ後も放流していることがありますが、それは次の洪水に備えるため速やかにダムの容量を確保する必要があるためです。

※松原ダムも同様の機能を有しています。

### 2.河川の維持用水貯留機能



河川の維持用水とは、ダム下流の河川に生息する魚貝類などが生きるために必要な水量のことで、下笠ダムではこの水を定常的に補うため秋頃からダムに水を貯留し貯水位を上げていきます。また、下笠ダムでは下流が松原ダムの貯水池であるため、間接的な機能になっています。

※松原ダムも同様の機能があり、季節毎に決められた水量を下流へ流しています。

### 3.水力発電機能



水力発電とは、ダムに貯めた水の高低差を利用して発電することです。九州電力が運転・管理をしており、下笠ダム発電所では最大1万5千kwの発電を行うことができます。

※松原ダムは最大5万600kwの発電を行うことができます

※松原ダムには、その他にも日田市内の上水道の安定供給の機能も有しています。

## ☆☆イベントのお知らせ☆☆

### 1. 第24回蜂ノ巣湖桜まつり



【歌手プロフィール】  
・吉野 晃聡  
・第1回大分県民謡大賞受賞  
・日本歌手協会がプロデュースするほどの名声の持ち主！

毎年4月の第1日曜日に開催している蜂ノ巣湖桜まつりですが、昨年は東北震災の関係で自粛したため、今回は2年ぶり24回目の開催となります。メインイベントは、筑後川の水の受益地である福岡市の交流団（70名）と地元住民との交流会です。今年は大山より大分県民謡大賞に輝いた吉野晃聡さんを迎える他、餅まきやボート遊覧・チェーンソーアート・ダム見学や植樹等、盛りだくさんのイベントが用意されています。

問い合わせ先：蜂ノ巣湖桜まつり実行委員会  
(TEL:0973-54-3120)

### 2. FBS福岡放送の取材

3月7、8日にFBS福岡放送より「ダムの裏側&楽しみ方」という企画で取材がありました！7日はダムの中や制御室での撮影とダムからの放流の撮影、8日はしもうけ茶屋のダムカレー、松原ダム湖の遊覧船の撮影がありました！

番組名：NEWS 5ちゃん 18：15～19：00  
放送日：未定（3月第4週の平日の放送予定）



### ◇地域の皆様へお願い

下笠ダムでは、毎週貯水池巡視を実施しています。ダム湖の異常（泡の発生や油流出など）や不法投棄を発見した場合は右記の連絡先までお知らせください。



### ～問い合わせ先～

筑後川ダム統合管理事務所  
下笠ダム管理支所  
住所：〒869-2502  
熊本県阿蘇郡小国町黒淵5827-3  
TEL：0973-54-3120 FAX：0973-54-3581



# 四季折々の風景



ダムと桜 (天鶴公園より)

かわづ桜 (蜂の巣公園周辺)



春



紅葉 (ダム右岸)

水位上昇時 (蜂の巣公園より)



秋

冬

夏



ダム雪景色 (管理支所より)

ダム湖水の凍結 (栃原公園周辺)



水位低下時 (ダム右岸より)

旧発電所跡

